ステンレスタボ

取扱説明書

取付・設置説明書

このたびは、お買い上げいただき
ありがとうございました。

■この取扱説明書をよくお読みになって、
正しく又末永くお使いください。
■取扱説明書は、いつでも見られる場所に
必ず保管し、必要な時にお読みください。

もくじ

取扱説明書

・安全上のご注意 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
・各部の名称 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
・ご使用に際して ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2～4
・お手入れ方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4～5
・ご相談窓口における ・・・・・・・・・・・・・・・ 6
お客様の個人情報のお取扱いについて／
アフターサービスについて

取付・設置説明書

・安全上のご注意 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
・組立方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8～10
・製品寸法図 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
・取付・設置後の点検・清掃 ・・・・・・・・・・・・ 12

TOYO KITCHEN STYLE

取扱説明書

安全上のご注意　必ずお守りください

ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や、家財の損害に結びつくものです。
安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。

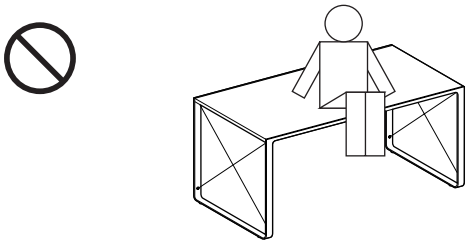
⚠ 注意	この表示の欄は「**取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度**」をいう。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	この図記号は、**製品の取扱いにおいて、その行為を禁止する**図記号です。
	この図記号は、**製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する**図記号です。

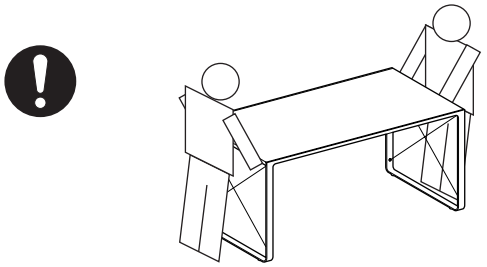
⚠ 注意

天板に乗ったり、体重をかけたりしないでください。



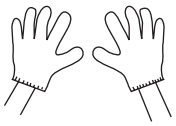
テーブルが壊れて、ケガをする恐れがあります。

テーブルを移動させる場合は、本体フレームをひきずらないようにテーブルを持ち上げてください。



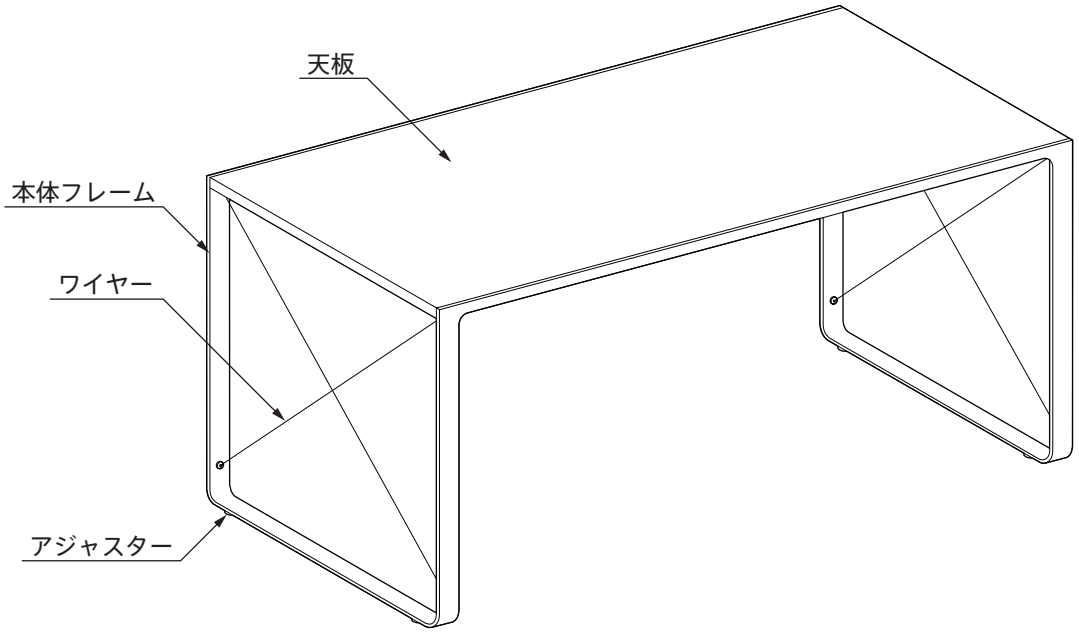
床を傷つけたり、テーブルが壊れる恐れがあります。

金属部のお手入れの際は、必ず手袋を着用してください。



鋼板の切り口や角で、手を切る恐れがあります。

各部の名称



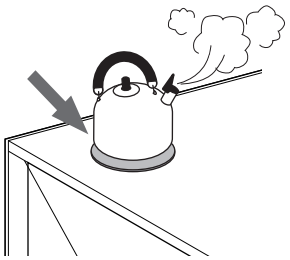
ご使用に際して

弱アルカリ性の漂白剤・硫酸・塩酸等の強酸、シンナー・ベンジン等は使用しないでください。

変質・変色する恐れがあります。

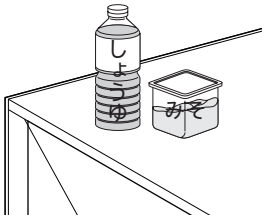
熱いヤカンや鍋等を直接置かないでください。

沸騰したヤカン、熱い油の入った鍋を置く際は、天板保護のため、鍋敷きを使用してください。



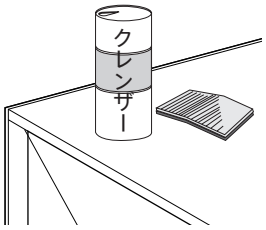
梅干し・漬け物・みそ・しょうゆ等の汚れを放置しないでください。

梅干し・漬け物等の塩分で、天板表面の光沢が無くなることがあります。



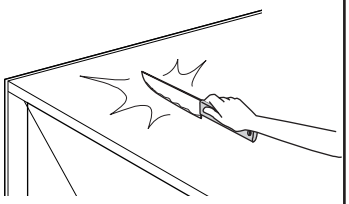
粒子の粗いクレンザーやタワシ・金属タワシ・ナイロンタワシは、使用しないでください。

傷が付くことがあります。



直接包丁を使わないでください。

ナイフや包丁等、鋭利なものを当てると傷が付きますので、ご注意ください。



■メラミン天板の場合

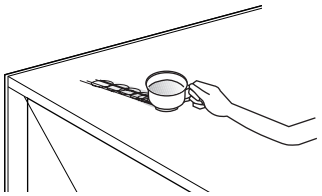
ワックス・化学雑巾等は使用しないでください。

表面の光沢が無くなったり、変色する場合があります。

■ステンレス天板の場合

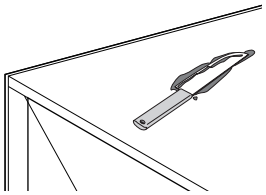
陶磁器等の摩擦にご注意ください。

陶磁器等の摩擦により、ステンレスに傷が付くことがあります。



濡れた包丁、缶詰、ヘアピン等鉄製のものを長時間放置しないでください。

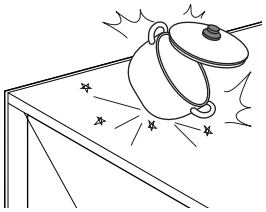
もらいサビの原因となることがあります。



■天然石天板の場合

強い衝撃は避けてください。

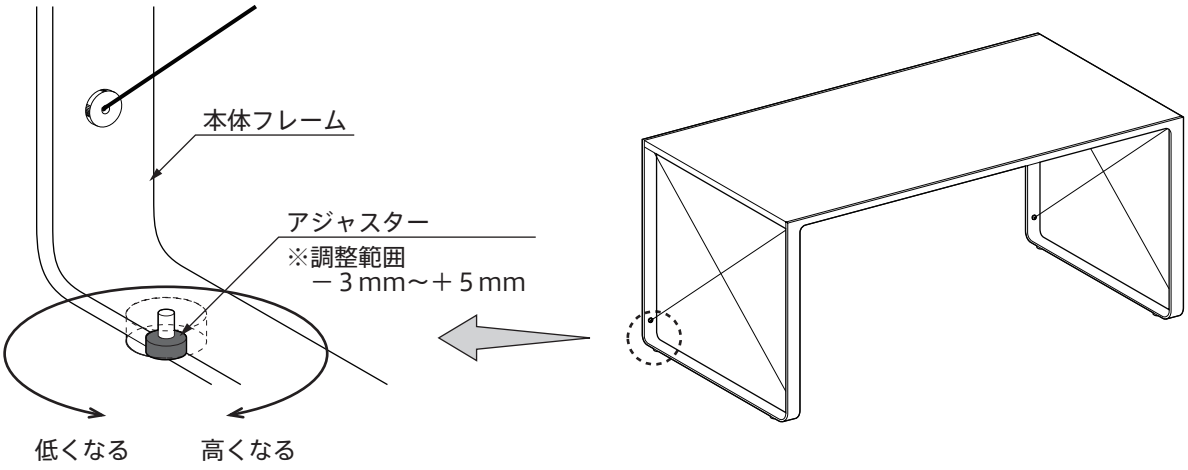
破損や傷が付く恐れがあります。



天然石の特性上、使用上支障のない程度の小さなカケや細かな傷等はそのまま出荷させていただく場合があります。
天然石天板の表面には、汚れを付きにくくするために、コーティング剤が塗布されていますが、完全に汚れを防止することはできません。
天然石は、吸水性が良く、水分や汚れを除去しにくい構造になっています。そのため、汚れが入り込むとすぐにシミになる恐れがあります。特に酸（酢、レモン汁等）には非常に弱いため、ご注意ください。

アジャスターの調整方法

・テーブルを持ち上げ、本体フレーム下部のアジャスターを回し、全体のレベルを調整してください。
※調整範囲：－3mm～＋5mm



お手入れ方法

汚れは放置すると落ちにくくなりますので、ご使用のたびにお手入れを行ってください。
お手入れには、柔らかい布をご使用ください。

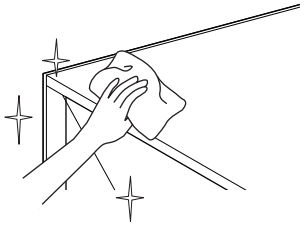
タワシやスポンジの裏についているスコッチブライト等は使用しないでください。

表面に傷が付きます。

■メラミン天板の場合

・通常のお手入れは柔らかい布でから拭きしてください。

※汚れは、中性洗剤を柔らかい布にしみこませて拭き、水を含んだ柔らかい布で拭き取った後、乾いた柔らかい布でから拭きしてください。

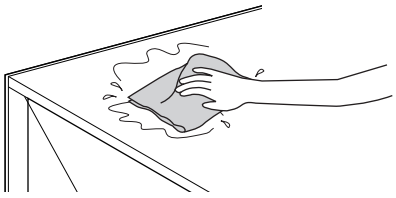


■ステンレス天板の場合

※ご使用始めは、製品表面の黒ずみが付くことがありますが、お手入れを繰り返すとなくなります。

【日常のお手入れ】

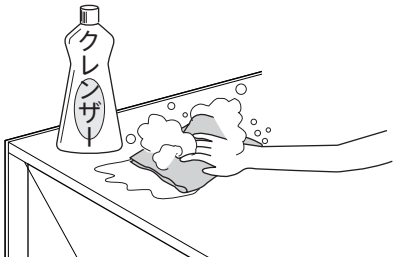
1．水を含ませた柔らかい布で汚れを落とします。
2．乾いた柔らかい布で水分を拭き取ります。



【油汚れ】

1．水またはぬるま湯に浸した柔らかい布に台所用中性洗剤をつけて汚れを落とします。
2．水を含ませた柔らかい布で洗剤を拭き取ります。
3．乾いた柔らかい布で水分を拭き取ります。

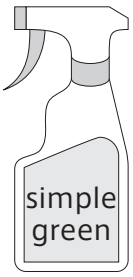
【取れにくい、頑固な汚れのお手入れ】



1．水またはぬるま湯に浸した柔らかい布にクリームクレンザー（ジフ等）をつけて円を描くようにして汚れを落とします。
※　**強くこすらないでください。**
2．水を含ませた柔らかい布でクレンザーを拭き取ります。
3．乾いた柔らかい布で水分を拭き取ります。

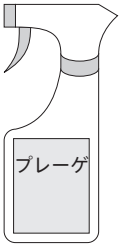
メンテナンス用品（オプション）

○シンプルグリーン（洗剤）



・通常のお手入れには３０倍程度に薄めたシンプルグリーンを吹きかけ、水を含ませた柔らかい布で拭き取ります。
乾いた柔らかい布で水分を拭き取ります。
・油汚れがひどい場合は、水で５倍程度に薄めたシンプルグリーンを吹きかけ、２～３分待ちます。
スポンジ等で汚れをこすり落とした後、水を含ませた柔らかい布で拭き取ります。
乾いた柔らかい布で水分を拭き取ります。
※希釈率が濃すぎると、表面に洗剤成分が残り、白っぽくなることがあります。

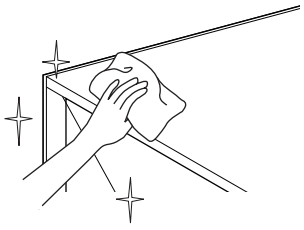
○プレーゲ（ステンレスチタン製品用コーティング剤）



1．プレーゲを塗布する前に水や中性洗剤等を使用して、表面に付着している汚れを落とします。
2．プレーゲを塗布します。
（スプレー１回（約１ｃｃ）につき１平方メートルを目安）
3．乾いた柔らかい布で車のワックスを塗り込むように円を描きながら、プレーゲを十分に塗り込みます。
4．再度乾いた柔らかい布で、白いモヤモヤが無くなるまでから拭きします。
※　プレーゲを塗布しすぎると、白いモヤモヤが取れにくくなります。
※　プレーゲを使用する前に「シンプルグリーン」で油汚れを落とすと、より一層効果が得られます。

■天然石天板の場合

・通常のお手入れは柔らかい布でから拭きしてください。



※軽い汚れは、固く絞った柔らかい布で拭き、乾いた柔らかい布でから拭きしてください。
それでも落ちない汚れは、中性洗剤を柔らかい布にしみこませて拭き、水を含んだ柔らかい布で拭き取った後、乾いた柔らかい布でから拭きしてください。

注意：中性洗剤を使用する場合は、必ず目立たない所で試してください。

○コーティング剤

・天然石天板の表面には、汚れを付きにくくするために、あらかじめコーティング剤が塗布されています。
天然石の風合いをより長く保つため、定期的にコーティング剤を塗布することをお奨めします。

《推奨品》
品名　：　ストーンシーラー　スタンダード
製造元　：　USA／AQUA MIX. Inc（日本代理店：パナソニック株式会社）
購入方法　：　インターネット等による通信販売または代理店より購入可能

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取扱いについて

■弊社および弊社関係会社（以下「弊社」）は、お客様よりお知らせいただきましたお客様の氏名、住所等の個人情報（以下「個人情報」）を下記の通りお取扱いします。

1．弊社は、お客様の個人情報を弊社製品のご相談への対応や修理およびその確認等に利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。
なお、修理やその確認業務を弊社の協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、弊社以外の第三者に個人情報を開示・提供いたしません。

2．弊社は、お客様の個人情報を適切に管理します。

3．お客様の個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡ください。

アフターサービスについて

■この取扱説明書をよくお読みの上、再度点検していただき、異常のあるとき、又はお気づきの点がございましたら、取付・設置店、販売店、又は弊社ユーザーサポートセンターにお問い合わせください。

ご連絡していただきたい内容

・ご氏名　・ご住所　・お電話番号　・お買い上げ日　・異常の内容　・品番

■製品の保証期間はお買い上げ後、取扱説明書に従って正常な使用状態において 1 年間です。

取付・設置説明書

安全上のご注意　必ずお守りください

取付・設置の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく行ってください。

■表示内容を無視して誤った取付・設置をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	この表示の欄は**「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」**をいう。
⚠ 注意	この表示の欄は**「取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」**をいう。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で説明しています。

❗	この図記号は、**製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する**図記号です。

■取付・設置完了後、説明書の内容に従って各部の点検を行い、異常の無いことを確かめてください。
■この「取扱説明書、取付・設置説明書」は、お客様にお渡しする大切な書類です。
紛失や、汚れが生じないように大切に保管し、取付・設置完了後、お引き渡し時にお客様へお渡しください。

⚠ 警告

組立ては、組立方法の説明に従い、正しく行ってください。

❗

組立方法を誤ると、思わぬ事故の原因となる恐れがあります。

⚠ 注意

組立て完了後は、テーブルの傾き・ガタつき・固定ネジのゆるみが無いことを必ず確認してください。

❗

思わぬ事故の原因となる恐れがあります。

組立方法

1．天板の取付け

・本体フレームに天板を乗せて、裏側のアングルの取付穴よりφ２深さ１０の下穴を開け、⊕トラスタッピンネジにて固定します。（図１）
メラミンおよびステンレス天板の場合、⊕トラスタッピンネジ３．５×２０を使用して固定します。（図２）
天然石天板の場合、⊕トラスタッピンネジ３．５×１２を使用して固定します。（図２）
※天板と本体フレームの四隅の目地が均等になるように調整しながら固定してください。（図３）
※天板と本体フレームの高さ目地が均一でない場合は、パッキン等を使用して調整してください。（図２）

図１

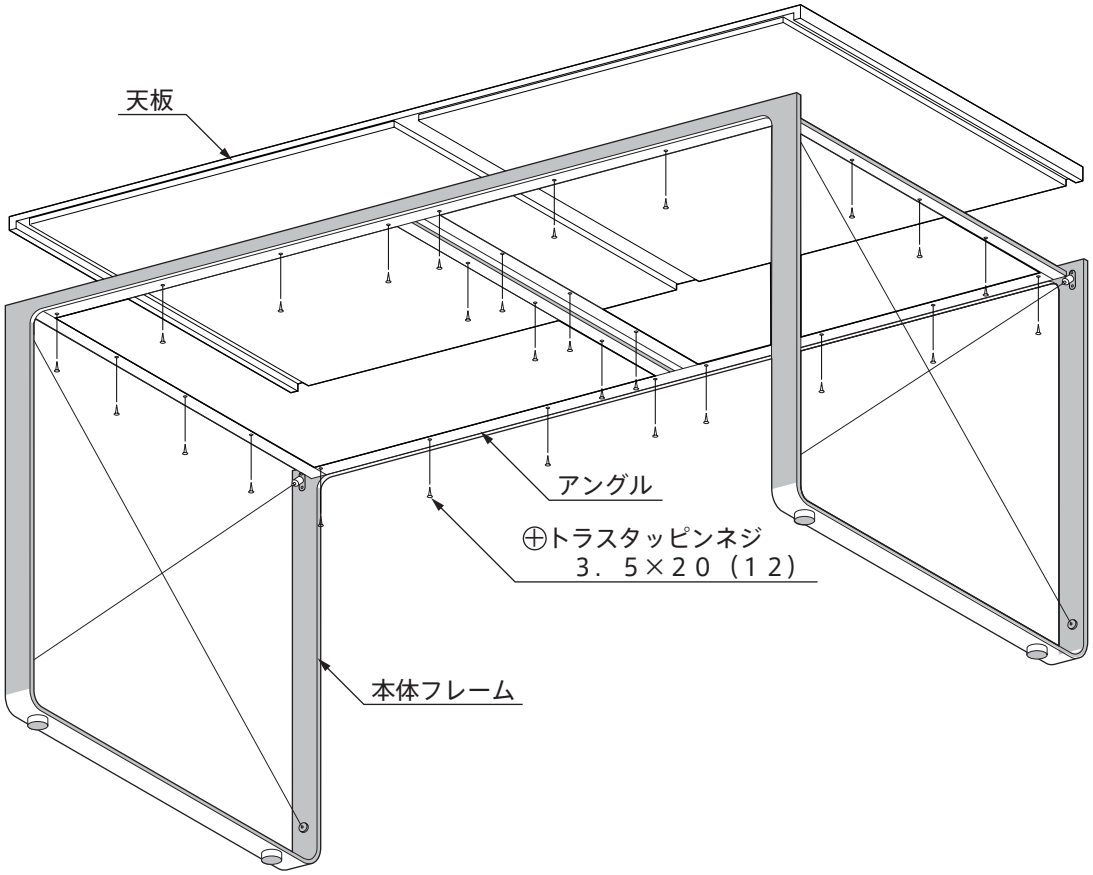


図２　天板取付け詳細図［断面図］

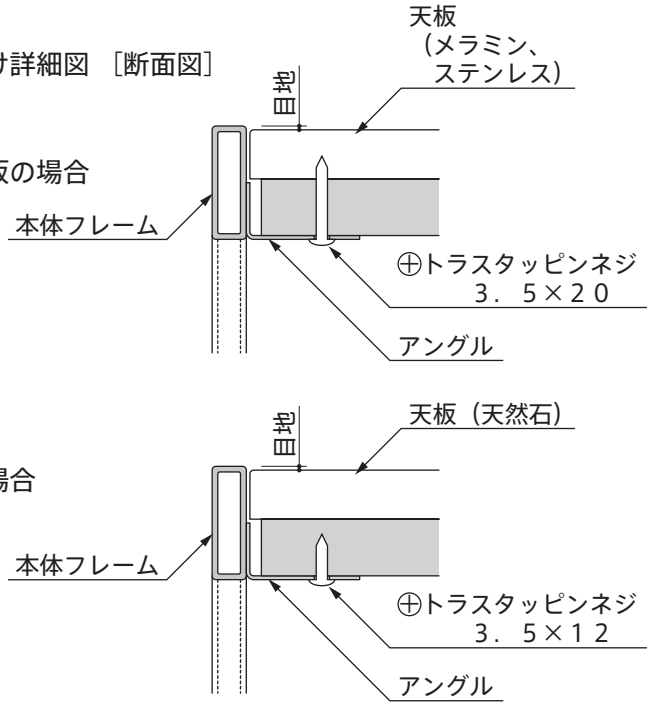
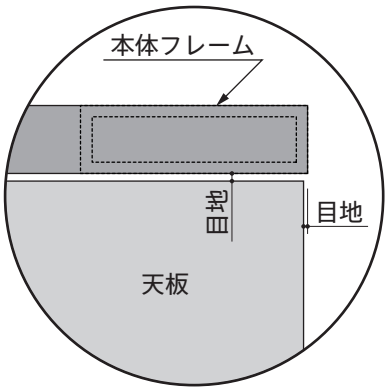


図３　天板納まり図［平面図］

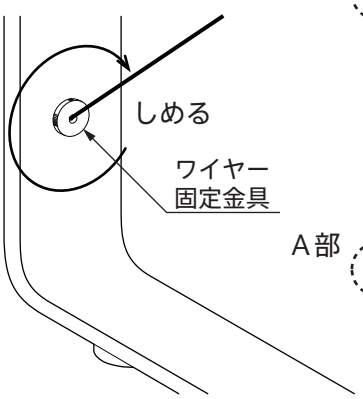


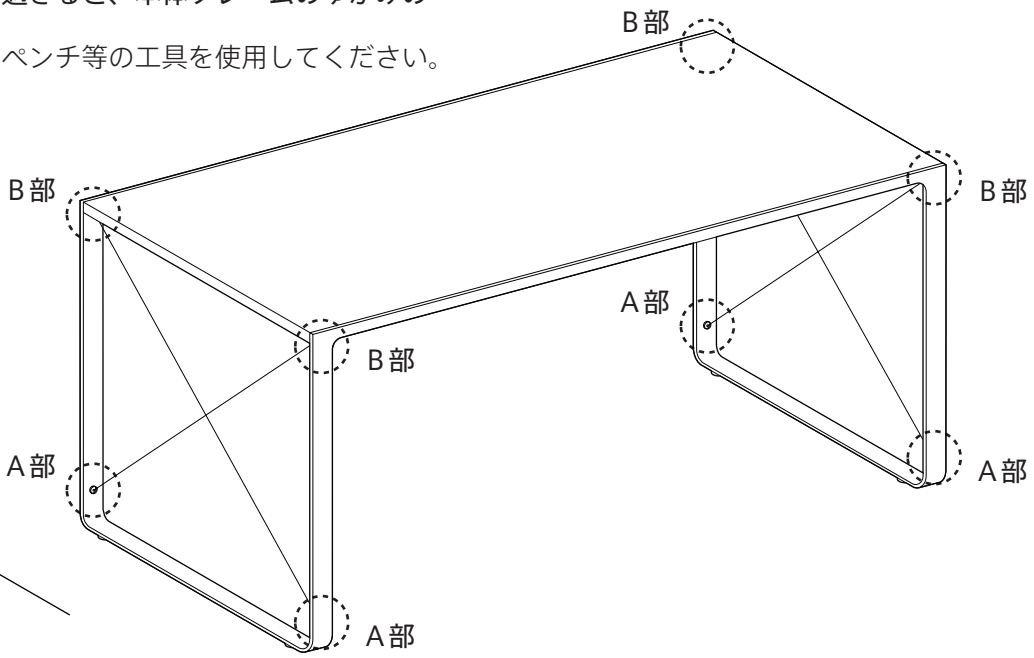
※天板と本体フレームの四隅の
目地が均等になるように

2．ワイヤーを張る

・ワイヤー固定金具のゆるみが無いことを確認します。
ゆるんでいる場合は、ワイヤー固定金具を手で締めてください。（A部）
・ワイヤーはゆるんだ状態で出荷されますので、ワイヤーの張り具合と左右の張りのバランスを取りながら、
少しずつ張ります。（B部）
※ワイヤーを強く引っ張り過ぎると、本体フレームのゆがみの
原因になります。
ワイヤーを張る場合は、ペンチ等の工具を使用してください。

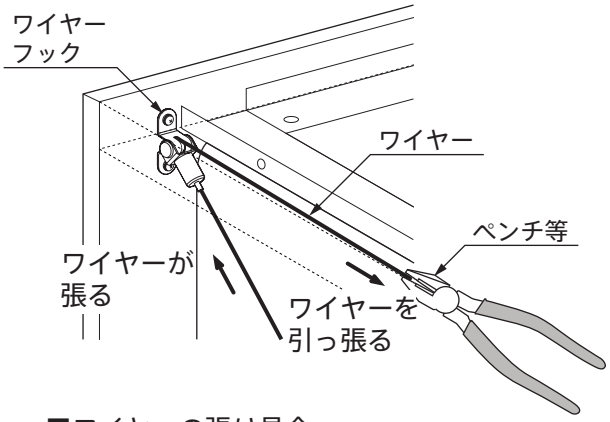
A部　拡大詳細図



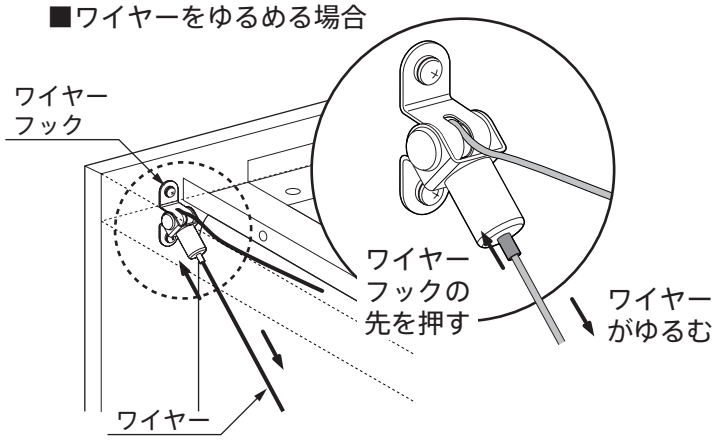


B部　ワイヤーの張り方

■ワイヤーを張る場合

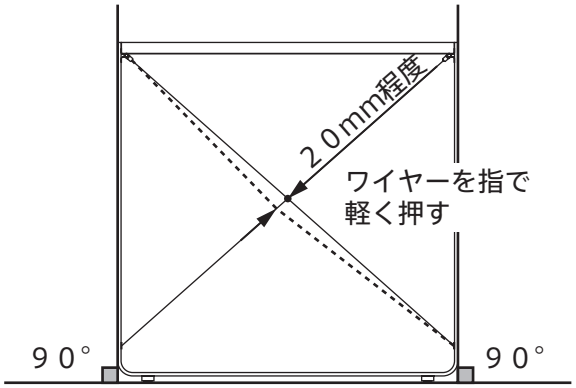


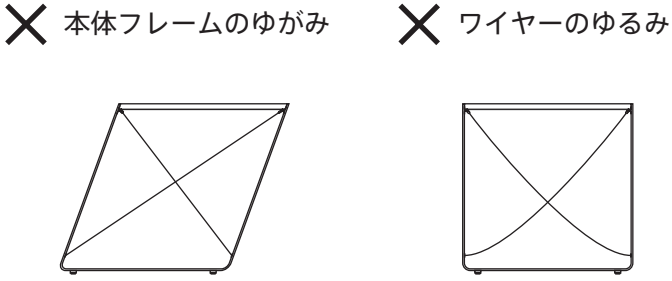
■ワイヤーをゆるめる場合



■ワイヤーの張り具合

※本体フレームが床面に対して、垂直になるようにワイヤーを張ります。
※ワイヤーは指で軽く押して、２０mm程度動くように張ります。

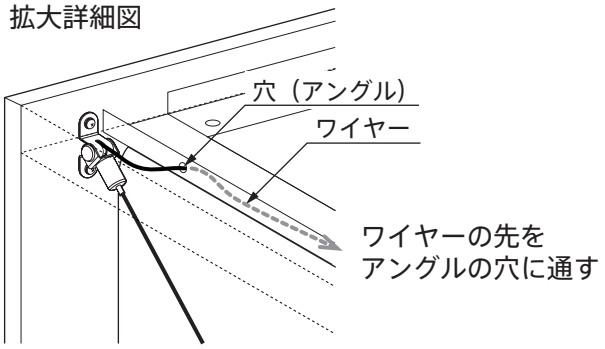




3．ワイヤーを通す（C部）

・ワイヤーの先をアングルの穴に通します。

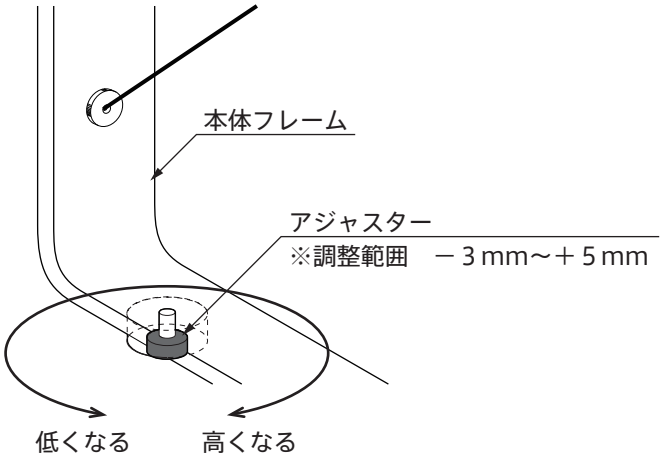
C部　拡大詳細図

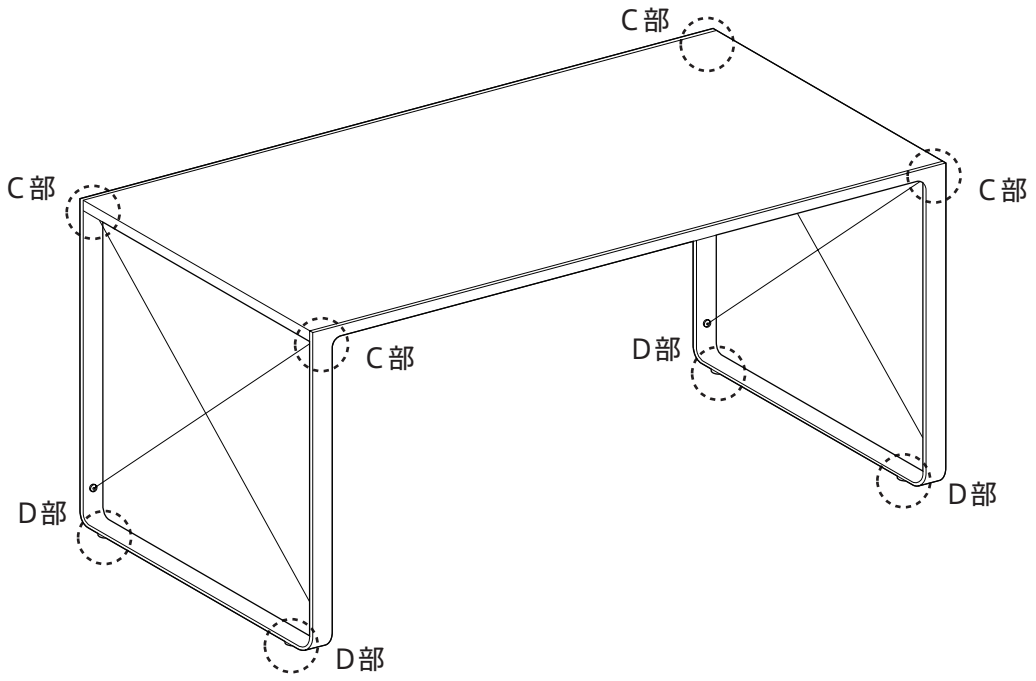


4．アジャスターの調整（D部）

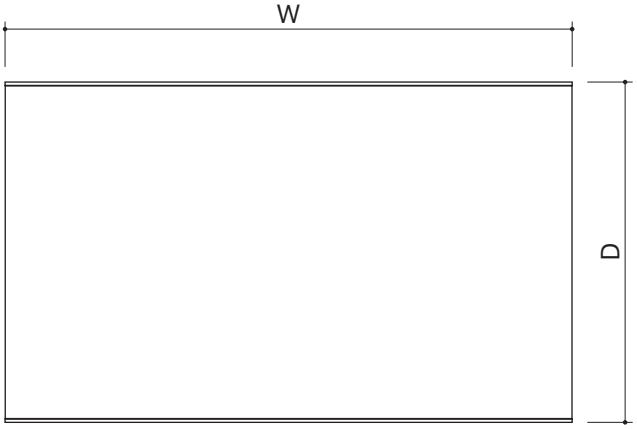
・本体フレーム下部のアジャスターにて、
全体のレベルを調整します。
※調整範囲：－3mm～＋5mm

D部　拡大詳細図

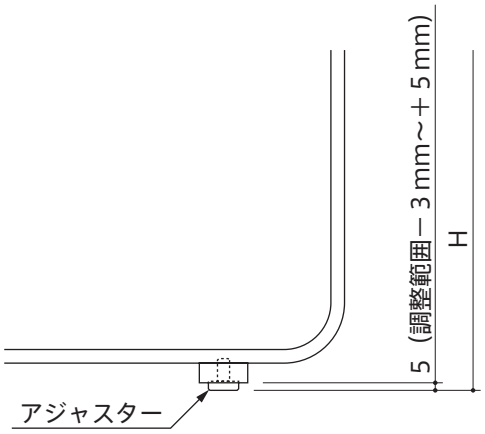


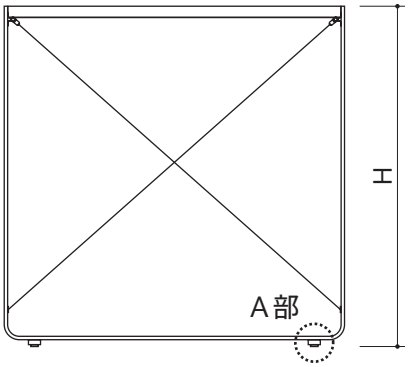


製品寸法図



A部　拡大詳細図





品　　番	W	D	H			
SDDN-1245-95(90・85)S	1200	450	950	900	850	—
SDDN-1260-95(90・85)S		600				
SDDN-1545-95(90・85)S	1500	450				
SDDN-1560-95(90・85)S		600				
SDDN-1575-95(90・85)S		750				
SDDN-1590-95(90・85・72)S		900	950	900	850	720
SDDN-1860-95(90・85)S	1800	600	950	900	850	—
SDDN-1875-95(90・85)S		750				
SDDN-1890-95(90・85・72)S		900	950	900	850	720

取付・設置後の点検・清掃

・「安全上のご注意」および説明書の内容通り取付・設置されているかを点検し、異常の無いことを確かめてください。
・表面の汚れ、ほこりを拭き取りながら、傷等の損傷が無いかを調べてください。
・天板等損傷する恐れのある部分は、必ず梱包材等を利用して養生してください。
・養生に使うテープは、粘着力の弱いマスキングテープ等を使用してください。

MEMO

MEMO

トーヨーキッチンホームページのオンラインショップ「SHOP TOYO KITCHEN」でオプションパーツをご購入いただけます。
詳しくは、www.toyokitchen.co.jpをご覧ください。

快適なキッチンのススメ

トーヨーキッチンメンテナンス　www.tk-maintenance.com

TOYO KITCHEN STYLE 商品を気持ちよくご使用いただけるように、
トーヨーキッチンメンテナンスでは修理またはパーツ販売を承ります。

携帯からでも
修理／メンテナンスの
依頼ができます。

アクセスはこちらから →

トーヨーキッチン&リビング株式会社

〒107-0062　東京都港区南青山3-16-3
www.toyokitchen.co.jp

ユーザーサポートセンター

お問い合わせ　info@toyo1.toyokitchen.co.jp

東京 03-5771-1040　名古屋 052-709-1040　大阪 06-6241-1040
福岡 092-729-1040　金　沢 076-264-1040　岡山 086-243-6111

P9WP-TRS186
12.2